個別の指導計画

平成 年度

 立
 高等学校
 作成年月日
 平成年月日

 科第学年組番
 氏名

生徒の様子・課題					
学 習 面	生 活 面				
 ・ 苦手な課題(文章読解、球技)は避けようとするが、興味の強いもの(漢字、地名、歴史上の人物)の学習には集中して取り組め、知識も豊富である。 ・ 作文は事実の羅列になることが多く、考えや気持ちを表現することが苦手である。 ・ 手順がはっきりした計算問題や、物を組み立てるような作業活動を得意としている。 ・ 集団のゲームでは、ルールや状況に応じた駆け引きの理解が難しい。 	 言葉による指示や説明を理解することが苦手で、同じ質問を繰り返すが、文字や図で示せば分かる場合が多い。 時間や活動の手順などにこだわり、柔軟な対応できにくいが、自分の役割や課題が理解できれば、最後までやり遂げられる。 思いついたことをそのまま口にしてしまい、友達とトラブルが生じる。 				
本人の願い進路希望等	保護者の願い				
・ 友達といさかいを起こさず、落ち着いて学校生活を送りたい。・ 地理や歴史に関係のある仕事に就きたい。	・ 周囲の人とよい関係を築き、学校生活を穏やかに送ってほしい。・ 本人の個性が生かせる職業に就いてほしい。				

今年度の目標	指導の手だて・配慮事項
 相手の話の要点をきちんと聞き取ったり、文章の意味を正しく読み取ったりできる。 予定や活動の手順に見通しを持ち、落ち着いて取り組める。 友達とのコミュニケーションのとり方を身につける。 	端的な表現や分かりやすい言葉を使ったり、文章の中の注目すべき点を示したりする。図や手順書など、視覚的にとらえやすい情報を用いる。場面や状況に応じた態度や行動の仕方を、具体的に教える。

教将· 場面	ねらい	指導の手だて・配慮事項	評価·課題	
国語	・ 文章の要点を区切りごとに読み取る。	区切りごとに意味が理解できているかを確かめる。前後の意味とのつながりや、文章の構成をチャート図で示す。	書かれている内容が具体的 にイメージしやすいものは、 かなり正確に読み取るよう になった。	
理科	・ 実験や観察等の実習に、 友達と協力して取り組む。	グループの中での手順や役割を 事前に決めておく。実習の進み具合に合わせて、そ の場で行うべきことを具体的に伝 える。	教師の働き掛け方を手本に して周囲の生徒が本人にか かわるようになり、グループ 内でスムーズに協同作業が 行えた。	
行事·集団 行動場面	・ 予定の変更や普段とは異なる活動内容にも、落ち着いて対処する。	日課に変更がある場合は、事前に予定表などの視覚的な情報も交えて伝えておく。行動の目的と手順を、分かりやすい言葉で具体的に示す。	・ 視覚的な情報も用いて、活動内容を一つずつ順を追っ て端的に伝えると、混乱する ことなく取り組めた。	